

## 中国における生活関連製造業の地域間分業に関する研究 : 生産性に基づいた市場分断

著者	張 秋菊
ファイル(説明)	博士論文全文 博士論文要旨 最終試験結果の要旨 論文審査の要旨
学位授与番号	17701甲人社研第35号
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10232/00029894">http://hdl.handle.net/10232/00029894</a>

平成29年8月31日

鹿児島大学大学院人文社会科学研究科長 殿

最終試験の概要及び結果報告書

地域政策科学専攻 氏名 張 秋菊

学位論文題目

中国における生活関連製造業の地域間分業に関する研究

——生産性に基づいた市場分断——

(A study on Interregional Specialization of Living-related Manufacturing Industries in China: Market Fragmentation based on Productivity)

最終試験の概要

学位(博士)論文に関する最終試験を平成29年7月15日に実施した。まず、申請者による学位申請論文の内容説明後、下記4名の審査委員から論文内容についての質疑と、申請者による応答をおこなった。

申請者の論文は、改革開放後の中国経済において市場競争が導入されている数少ない産業の集中・集積を生産性をもとに分析し、市場圏が形成されていく過程をあきらかにしたものである。さらに、これが市場分断という経済現象まで至っているかについて考察を加えている。

最終試験では、まず、先行研究による論文の位置づけや問題設定、空間データ、および各種資料などが妥当なものとして評価された。最も高い評価を得たのが、中進国の罫とよばれる技術革新が外資企業・合弁企業により阻害される現象とは異なる事実を見出した点である。これによって、中国の生活関連製造業の市場圏が形成されたと論じ、独創的な成果となっている。

その一方で、中国の統計が不備であるために、企業間競争の結果を公表された省別統計もとにおこなわなければならなかった点や市場分断の形成に生産性のみで論じている点などに委員から質問がなされたが、これらに対しては一定水準を満たす回答が得られた。

以上により、学位を与えるに十分な学力と見識を有するものと認定した。

授与する博士学位 学位

最終試験結果 合

試験委員

主査 萩野 誠

副査 桑原 孝雄

副査 西村 知

副査 田村 九穂子

副査

印